

教科シラバス（地理歴史科）

科目名	地理 B	単位数	4	対象	3年進学類型 <理系>	使用教材	教科書	新編詳解 地理 B 改訂版 (二宮書店)	副教材	フォトグラフィア 地理図説 (東京法令出版)
学習目標										
<ul style="list-style-type: none"> ・授業－復習－演習のサイクルで、基礎・基本事項の定着及び応用力の養成を目指します。 ・数多くの地図や写真、統計資料などに触れることで、資料活用の技能の向上を目指します。 ・現在の私たちの生活と地理的事象との関わりについて考察し、活用することを目指します。 										
学 習 内 容	単元・要目	指導項目				学習内容				
	第Ⅱ編 第3章 人口と村落 ・都市 第4章 生活文化と 民族・宗教	世界の人口分布と人口増加 日本の人口問題 村落の成り立ちと機能 都市の発達と形態 世界の衣食住 世界の言語と宗教 国家の形成と領域 民族問題と領土問題				<ul style="list-style-type: none"> ・世界の人口の分布やその要因を考察し、各地域における人口構成の変化を分析します。 ・都市化の進展から生起する問題について、どのような要因が共通しているか考察します。 ・世界の主な民族・宗教の分布について学習し、政治と宗教との関係について考察します。 ・日本の領土問題をはじめとする世界の民族・領土問題の背景と課題について学習します。 				
	第Ⅲ編 第1章 現代世界の 地域区分 第2章 現代世界の 諸地域	指標によって異なる地域区分 東アジア 東南アジア 南アジア 西アジア・中央アジア アフリカ ヨーロッパ ロシア アメリカ ブラジル オセアニア				<ul style="list-style-type: none"> ・現代世界の諸地域について、多面的・多角的に地域の変容や構造を考察し、それらの地域に見られる地域的特色や地球的課題について学習します。 ・取り上げた地域の多様な事象を項目ごとに整理して考察したり、それぞれの事象がどのように関連しているかについて考察します。 ・地図帳や資料集を十分に活用して、世界の諸地域を旅するような感覚で、興味・関心を大切に学習します。 				
	第3章 現代世界と 日本	世界の中の日本 持続可能な社会に向けて				<ul style="list-style-type: none"> ・我が国が抱える地理的な諸課題を探究する活動を通して、その解決の方向性や将来の国土の在り方などについて展望します。 				
授 業 の 概 要 と 特 色	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書とノートプリントに沿って基礎・基本事項の定着を図るとともに、演習を通して応用的学力を身に付けます。 ・グループ学習を積極的に行うことで、自ら考え、表現する力を高めます。 ・地図帳と資料集を最大限に活用するとともに、映像や写真を適宜用いてイメージが湧く授業を行います。 									
学 習 評 価 の 観 点 及 び 方 法	<p>(観点1：関心・意欲・態度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業態度の観察やレポートにより評価します。課題の実施状況を適宜確認します。 <p>(観点2：思考・判断・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業での発問や考査での設問に対して、自分なりの考えを持ち、表現することができているかを評価します。 <p>(観点3：資料活用の技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図や統計資料、写真などからの的確に読み取っているかについて評価します。 <p>(観点4：知識・理解)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小テストや定期考査を中心に、授業で学習した内容が理解できているかを評価します。 									
学 習 サ ポ ー ト	<ul style="list-style-type: none"> ・授業や家庭学習で様々な教材を使いますが、それらを一つ一つ丁寧にこなしていくことが、学力を定着させるポイントになります。 ・授業や課題への取り組みに加えて、自主学習（授業プリントの再構成や図表の自作など）に取り組むことで、確実に学力が向上します。 									

